

根気強さを培う

校長 石神 徹

ほっ まぶしいな ほっ うれしいな
みずは つるつる がぜは そよそよ
ケルルン クック・・・

進級し、清新な気持ちで臨む国語授業は、詩を視写し味わうことから始まります。冒頭は、草野心平さんの「春のうた」から。これは4年生です。春の喜びを感じる詩、自然の壮大さを感じる詩、創造力を豊かにする詩など学年に応じた詩を通して学びます。保護者会でご覧いただいたように、子供たちは緊張感と持続力をもって書き上げました。気に入った表現や心の中の想像、感想・評論、詩の続き等これも学年に応じて書き加えていました。まねることは学ぶこと、さらに一手間かけた学習をする開一小の子供たちです。

月曜朝会で私は各学年の視写を紹介した後、最もていねいに書くものは何かを子供たちに問いました。これまでの授業で言われているのでしょうか。積み重ねのある高学年の子供から「名前・・・」との大きなつぶやきがありました。おうちの人から初めていただいた贈り物が名前です。これをしていねいに書くことは、おうちの人への感謝の心が見えるようにすることであり、根気強さの第一歩とも思えます。

ていねいの逆は雑であり、根気強さの逆は飽きっぽいことでしょう。根気強さは学校だけでは培えません。これまでの成育や家庭の影響は多分に考えられます。学校は45分授業を中心とした集団学習・集団生活ですから、有形無形に我慢すること、そして根気強さが求められます。この点、無意図的な教育の場とされる家庭では意図的な仕掛けがなければ、この根気強さはなかなか培われません。私の教職経験から思うに、瞬発力のあるひらめきよりも持続力のある粘りを培うことの方が数段難しいようです。

根気強さを培う家庭とはどのようなものなのでしょう。早寝早起きといった生活習慣が整っている、子供にお手伝い等の役割があり継続的に取り組んでいる、後片付けを自分でするというように自律と自立を促しているなどを挙げます。これらによって、自分への自信が小さいながらももっているようです。睡眠時間を除けば、高学年では年間の家庭生活時間は学校生活時間の2.6倍です。名前をしていねいに書くことから始まる学校での根気強さを培う教育を包み込むような家庭での教育に期待するところです。

本校明治38年校訓七条には、第二「ここをおちつけむだぐちをきくな」、第三「元気よくつとめて しんぼうせよ」が掲げられています。根気強さを意識した教育は不易なもの。今の時代にも“ぴりりっ”と響く教えです。

5月の生活目標

《きまりを守って生活しよう》

生活指導主任 澁谷 歩

28年度も一カ月が過ぎました。「通学路を守る」「登下校で校帽をかぶる」など安全についてのきまりや、「ハンカチちり紙を身につける」「給食のナフキンを毎日持ってくる」などの生活面でのきまりも学校にはあります。年度の始め、子供たちにしっかりと意識付けるよう指導していきます。ご家庭でも、声かけなどのご協力よろしくお願いします。

5月の行事予定

2日(月)	安全指導、離任式	
3日(火)	憲法記念日	
4日(水)	みどりの日	
5日(木)	こどもの日	
6日(金)	委員会	
9日(月)	全校朝会	
10日(火)	5時間授業、眼科検診(全学年) 個人面談1	
11日(水)	音楽朝会(低)、体育朝会(高) 避難訓練、腎・寄生虫卵検査2次	
12日(木)	5時間授業、消防写生会(1・2) 個人面談2	
13日(金)	午前授業(教育会総会のため) 食育クイズ	
16日(月)	全校朝会、 軽井沢移動教室説明会(6年 2:40~)	
17日(火)	5時間授業、生活科見学(2) 個人面談3	
18日(水)	集会	
19日(木)	5時間授業、個人面談4 心臓検(1年・該当者)	
20日(金)	5時間授業、応急救護講習会	
23日(月)	全校朝会、クラブ	
24日(火)	社会科見学(3)	
25日(水)	耳鼻科(全学年)	
26日(木)	体力テスト	
27日(金)	5時間授業	
30日(月)	全校朝会、セーフティ教室 クラブ	
31日(火)	社会科見学(4)	

本年度の図書館管理員さんは、

米村 智子(よねむら ともこ)さんです。

読みたい本の相談、資料探しなどお手伝いして
くださいます。

退職者・離任者より一言

☆退職☆

説 寿弘 校長先生 「感謝！」

39年間の小学校教員生活を開進第一小学校で終えることができましたこと、誠に嬉しく思っています。

長い歴史と伝統を誇る開一小を心底愛し支えてくださった地域の皆様、学校の教育活動にいつも全面的にご協力・ご支援いただき、子供たちを見守ってくれた保護者の皆様、いつも遅くまで教材研究を行い、子供たちのことを第一に考える教職員、そして、いつも明るく、楽しく、一生懸命頑張る子供たちと触れ合った開一小での7年間は最高に幸せでした。

皆様のご健勝、ご活躍と開一小の益々のご発展を心から願っています。皆様、本当にありがとうございました。

古賀 好子 先生 「ありがとう、さようなら」

開一小では4年間算数少人数クラスの担当として、2年間担任として過ごし、たくさんの子供たちと関わりをもつことができました。算数の授業をもった4年間、たくさんの3年生と接しました。同じことを教えていてもそれぞれ反応がちがい、とても新鮮でした。担任としても、子供たち1人1人のよいところを伸ばしたいと思い教えてきました。できたかどうか、心配です。

私も子供たちからたくさんのことを教えてもらいました。子供たち、そして保護者の皆さまに伝えたいことは、「ありがとう」の一言です。6年間ありがとうございました。そして、「さようなら」お元気で。

施設管理員 小野寺 徹雄 さん 「お世話になりました。」

平成二十三年四月から五年間お世話になりました。四月から休日は二名勤務になり、四人目として配属になりました。リーダーの指導を受けながら、子供たちが安全で安心して勉強が出来る様に各教室に不審物がないか、戸締まり等チェックをしながら巡回しました。平成27年からはリーダーが一年交替になり、情報を共有して事故が起こらないように努めました。職員の方々子供たちには、これからも元気でがんばってほしいと思います。至らぬ点が多々あったと思いますが、ご容赦お願いします。

☆転出☆

森田 博之 副校長先生 「ありがとうございました。」

開一小に勤めていたのはわずか2年間でしたが、私にとっては内容が濃く意味深い2年間でした。

子供たちは明るく素直な子が多く、あいさつがよくできて話の聞き方が上手でした。保護者やPTAの方々はとても協力的で、助けていただいたり感謝の気持ちを伝えてくださったりしました。説校長先生の温かいお人柄と教育に対する厳しさのもと、先生や主事さんはとても熱心でよくまとまり、働き甲斐のある学校でした。一昨年度の研究発表会や避難拠点計画を地域の方と作りあげてきたことは、忘れられない思い出です。

開一小で学ばせていただいたことや子供たちの姿をもとに、開一小と同じように素敵な学校を創っていきます。

河毛 哲郎 先生 「大変、お世話になりました。」

開進第一小学校では、9年間お世話になりました。振り返ってみると、あっという間に過ぎてしまったように感じます。9年の間に、駅から学校までのまちの様子も大きく変わりました。着任した年に担任した6年生が、成人を迎えたという連絡をもらいました。一方で、昨年度、担任した3年生が生まれた年に、この開進第一小学校に来たと思うと、不思議でなりません。

さて、この9年間に、毎年の運動会やいちようフェスティバル、かいいちアートの森などの行事のみならず、130周年記念式典や2度の研究発表会といった貴重な行事を体験させていただき、大変勉強になりました。たくさんの方々にご協力をいただき、ありがとうございました。

この開進第一小学校で学んだことを、今後の教師人生に生かし頑張っていきたいと思います。保護者の皆様をはじめ、地域の皆様、そして教職員の皆様、大変お世話になりました。ありがとうございました。



音楽 井上 康子 先生 「～ メタセコイアのように… ～」

夕暮れに染まる空にすっきりと立つ5本のメタセコイア。第2音楽室の窓から見える四季折々のメタセコイアの姿がとても好きでした。大地に根を張り空に向かって雄々しく立ち上がる姿が、開進第一小学校の子供達の姿に重なって、心ときめいたことが何度もありました。課題に向かってもくもくと取り組む姿、伸び伸びと自信に満ちあふれ表現する姿、辛かったことから立ち上がる姿、いつも私に勇気をくれました。あふれるほどの温かな思い出を胸に、次の勤務校でも頑張りたいと思います。

この8年間、たくさんの場面で支えていただき、本当にありがとうございました。

井城 美穂子先生 「感謝の気持ちをこめて」

開進第一小学校には、産休・育休を含め、8年間お世話になりました。

自転車通勤をしていた私にとって、石神井川沿いの春の桜道は、とても思い出深い景色の一つです。練馬の爽やかな風を感じながら、楽しく通わせていただきました。かわいらしく素直な子供達と、あたたかく協力的な保護者の皆様に支えられ、教員生活の中でも特別に充実した日々を過ごすことができました。研究発表会や開校130周年記念式典等、節目の行事に関わることができたことも大変光栄に思います。

教師として大きく成長させて頂いたことへの感謝の気持ちを、今後の教員生活で還元していきたいと思います。本当にありがとうございました。

養護 高橋 美帆 先生 「開進第一小学校との出会い」

6年間お世話になった開一小を去り、1ヶ月が経ちました。4月より足立区立千寿常東小学校で勤務しています。常東小の子供たちも開一小の子供たちに負けなくらい元気いっぱいです。私は、何事にも一生懸命取り組む開一小の子供たちが大好きでした。新しい学年・新しい環境に慣れるまでに時間がかかるかもしれませんが、自分のペースで一つひとつに取り組めば、必ず先が見えてきます。これは私自身にも言い聞かせていることです。開一小のみなさんが心身共に健やかに成長してくれることを祈ります。

6年間ありがとうございました。

用務主事 保母 義徳 さん 「ありがとうございました。」

五年間大変お世話になりました。ありがとうございます。長かったようであっという間の五年間でした。五年前は東昇降口の前に立派な柳の木があった事を知っていますか？知っているのは新六年生だけです。五年の間、色々な事がありました。その都度考えさせられ勉強することが出来ました。それも、明るい笑顔で日々成長していく子供たちから毎日たくさんの元気をもらっていたお陰です。保護者の皆様、地域の方々のご協力、ご支援に本当に感謝しております。ありがとうございました。

☆任期満了☆

荒木 京子 先生 「一年間、ありがとうございました。」

非常勤という立場で、1年、3年、5年の3学年、図書、書写、図工、家庭を担当させて頂きました。5月までがんばれるかな、6月までかなと思う日々でしたが、明るい笑顔の子供たちに囲まれ職員・保護者の皆様にあたたかく迎えられ、一年間過ごすことができて感謝しております。開進第一小学校での一年間は、私にとって充実した日々でした。ありがとうございました。

御園 哲平 先生 「お世話になりました！」

開一小で算数習熟度別学習を開始するという年に、算数を担当することになり、不安と緊張でいっぱいでした。しかし、教職員の皆さんのご協力、保護者・地域の皆様のご理解・ご支援、そして、「わかった！」「できた！」という子供たちの笑顔のおかげで、充実した一年を過ごすことができました。

たった一年ですが、教員として様々な経験をさせていただきただけでなく、子供たちとの思い出もたくさんでき、私にとってかけがえのない1年となりました。教職員の皆さん、保護者・地域の皆様、お世話になりました。ありがとうございました。

本郷 綾香 先生 「宝物」

古き良き伝統のある開一小の仲間入りをした1年前、たくさんの子供たちと先生方に出会いました。すべてのことが初めてで、緊張しながら過ごした日々を思い出します。元気な子供たちと春夏秋冬を共に過ごし、楽しいこと、嬉しいこと、悲しいこと、悔しいことなど、多くの経験を一緒にしてきました。みなさんと過ごした1年間は、私の宝物です。

新しい学年へと進級した今、さらに心も体も大きく成長していることと思います。ぜひ、新しいことにチャレンジして、前向きに歩んでください。

いつもあたたかく見守ってくださった保護者の皆様、地域の皆様に心から感謝申し上げます。1年間、本当にありがとうございました。

学校生活臨時支援員 山之内 ひとみ 先生 「たくさんの元気」

今年は桜の花を十分楽しむことができました。今、その木々も若葉が風にゆれ、新学年を迎えた子供達と重なります。

昨年十月から半年、一年生の教室で支援してきましたが、子供達の学びは大きいです。今日時刻が読めるようになったり、話し合いの仕方を身につけたり…。そんな中、山歩きが好きだと言った私に山に登ったことを話してくれたり、なわとびの技を見せてくれたりして、子供達との生活の中でたくさんの元気を頂きました。

日々励まして下さる保護者の皆様の愛情があってこそこの学校生活です。こんな子供達と関わりをもてて、ありがとうございました。

学力向上支援講師 丸山 敏好 先生 「感謝・感激の五年間をありがとうございました。」

開一小には、五年間お世話になり、主に一、二年生の国語と算数の支援をさせていただきました。毎日、学校に行くのが楽しかったです。五年もいると、六年生から一年生まで関わった子たちばかりで、会うだけでパワーをもらいました。心から感謝しています。

また、教職員の方々の協力体制が素晴らしく、行事のたびに、たくさんの感激をいただきました。まさに「チーム開一小」でした。私もその一員としていられたことを誇りに思います。ありがとうございました。四月からは、北町西小に勤務します。近くなので、時々みんなに会いに来たいと思っています。

学校図書館支援員 三好 自利子 先生 「いつも笑顔をありがとうございました！」

一年間、図書室でみなさんとたくさんの勉強ができて、とても幸せな時間となりました。延べ 114 冊の絵本の読み聞かせをさせていただきました。いつもキラキラとした瞳で聞いてくださるみなさんのこと、大好きでした。図書室には、1 万冊を超える本があります。本は、いろいろなことを教えてくれるだけでなく、時には、みなさんに元気をくれたり、勇気をくれます。一生の宝物になる本がきっと見つかります。これからもより、心豊かな毎日をすごされることを願っています。

いつもたくさんの笑顔を図書室に届けてくださって、ありがとうございました！

〇●〇退職・離任した皆様、今までありがとうございました。そして、これからもご活躍ください。〇●〇



102 名の一年生、開一小の仲間入りをしました！

1年 熊田 慈子

4 月 15 日には「一年生をむかえる会」が行われました。当日の朝になると 2 年生からペンダントをかけてもらい、6 年生に手をひかれ、3 年生がきれいに飾りつけた入り口から、5 年生の花のアーチをくぐり体育館へ入場しました。4 年生からの校歌の歌詞や、6 年生からの歌のプレゼントに感激しました。1 年生もお礼の気持ちを込めて、呼びかけや「ぐんぐん どこまでも」の歌を披露しました。会が終わると楽しみにしていた外遊びも始め、本格的に開一小の仲間としてデビューした一年生。これからもどうぞよろしくおねがいします。

軽井沢移動教室

6年 宮脇 雅人

6 月 6 日（月）から 9 日（木）までの 4 日間、6 年生は移動教室に行きます。行き先は軽井沢方面です。主な目的は、家庭や学校を離れ、自然に親しんだり友達や先生と寝食を共にしたりすることにより、心のふれあいを深めたり集団の一員としての自覚を高めたりすることです。ハイキングや林業体験では豊かな自然にふれることができます。キャンプファイヤーや集団生活の中で仲間と協力する姿勢をさらに高めていくことを期待しています。開一小の最高学年として、ひとまわり成長して帰ってきたいと思います。

